令和　　　年　　　月　　　日

誓　約　書

　　　（あて先）八戸市長

法人名：

所在地：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 代表者職氏名：

申請するにあたり、下記の事項について誓約します。

記

１．当社は、下記のいずれにも該当しません。また、この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

　(1)　法令等に違反し、又は違反するおそれのある事業を行うもの

　(2)　公の秩序若しくは善良の風俗に反し、又は反するおそれのある事業を行うもの

　(3)　八戸市の事務又は事業における暴力団排除措置の実施に関する要綱（平成24年９月25日制定）第２条第３号に掲げるもの（下記に掲げる事項に該当するもの）

　　ア　法人の役員等（役員又は支店若しくは営業所（常時、契約を締結する事務所をいう。）の代表者で役員以外の者をいう。以下同じ。）が、暴力団又は暴力団員である。

イ　法人の役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしている。

ウ　法人の役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与している。

エ　法人の役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している。

　(4)　政治活動又は宗教活動を行うもの

　(5)　風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第２条に掲げる営業に該当する事業を行うもの

(6)　直近１年分の法人税、法人事業税、法人住民税、固定資産税、消費税・地方消費税を現に滞納しているもの

２．当社が提出した本誓約書（１の(3)アからエまでの部分に限る。）及び役員等名簿の正当性を確認するため、市が青森県警察八戸警察署長へ照会することを承諾します。

３．当社は、１の(3)アからエまでのいずれかに該当した場合において、八戸市の事務又は事業における暴力団排除措置の実施に関する要綱第４条の規定に基づき、公表されることに同意します。